

会 議 録

会 議 名	相模原市立東林公民館運営協議会			
事 務 局	東林公民館 電話042-744-0087 (直通)			
開催日時	令和6年3月9日(土) 午後3時～4時			
開催場所	1階 ホール1・2			
出席者	委員	20人 (別紙のとおり)		
	その他	人		
	事務局	4人		
公開の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可	<input type="checkbox"/> 不可	<input type="checkbox"/> 一部不可	傍聴者数 0人
公開不可・一部不可の場合は、その理由				
会議次第	1 館長あいさつ 2 議題 (1) 令和6年度事業計画について (2) 東林公民館創立50周年記念事業について 3 その他			

協 議 経 過

主な内容は次のとおり（○は委員の発言、●は事務局等の発言）

1 館長のあいさつ

はじめに日頃からの公民館事業に対するご理解及びご協力への謝辞が述べられた。
続いて、文化祭は昨年度を上回る参加者があり、公民館も徐々にコロナ前の様子を取り戻していることを報告するとともに、来年度は公民館振興計画見直しの年であることをお知らせした。

2 議題

(1) 令和6年度事業について

ア 第2次東林公民館振興計画の体系図に基づき、基本理念、重点目標、活動計画の順に説明したうえで、同活動計画に紐づけて令和6年度事業計画(案)を、活動別に事務局から次のとおり説明した。

【文化活動】

6月に実施する創立50周年記念アニバーサリーコンサートを皮切りに、次年度は6事業を計画している。文化講座では、より文化的な内容を目指していく。3月に実施する東林文化祭では50周年記念のセレモニーを行う。

【体育事業】

「ファミリーバドミントン」は、5～7月に講習会を行い、9月に大会を実施する。50周年冠事業として「スポレク大会」、続いて「軟式野球大会」、「少年野球教室」を行う。12～1月に「ボッチャ講習会」、2月に「ボッチャ大会」で1年を締めくくる。

事業ごとに参加者の年代層に偏りが見られるので、若い年代層の多いファミリーバドミントンを高齢者でもできるようにするなど工夫をしていく。

【青少年部】

5月の「親子うどん作り」は、コロナ禍のため中止していた試食を来年度はできるようにしたい。夏休みに「社会見学」、50周年冠事業として、12月に「とうりんコンサート」、1月に「こどもまつり」を実施する。

今年度につき、だんらんロビーの一角を「子ども学習スペース」として、土日の昼間に開放する。

【広報事業】

例年、年4号発行している館報「とうりん」を来年度は年3号に変更し、2号目(11月号)を「50周年記念特集号」としてカラー版で発行する。

【図書室活動】

50周年記念事業として、「50冊読書チャレンジ」を検討している。また、図書館システムの機器(ハードウェア)の更新を予定している。

【サークル活動】

サークルの方にお手伝いいただき東林文化祭を開催していく。定例行事として利用者懇談会、大掃除などを行う。

イ 次年度予算について、事務局から令和6年度運営協議会収支予算(案)に基づき、予算総額は昨年度と同額だが、創立50周年記念事業に対応するため、支出の部において事務費を増額し、会議費及び専門部経費を減額する組替えを行う案を説明した。

議題(1)については、事務局案のとおりで了承された。

(2) 東林公民館創立50周年記念事業について

1年を通してお祝いの雰囲気醸し出すため、11の事業を実施時期を分散して実施する計画について事務局から説明した。

<主な質疑等>

- 1年間、切れ目なく50周年事業が考えられていて、実現できれば思い出に残る1年になるという印象を持った。
- あまりお金を掛けないことには好感を持てるが、ある程度は必要だと思う。運営協議会の予算のほかに、お祝いなどの収入を集めることはできないか。
- アニバーサリーコンサートでは、実費分を参加費としていただくことも考えている。公民館事業として支援をいただきたい気持ちもあるが、いろいろな形で皆さんに盛り上げていただけるととてもありがたい。
- 自治会として何か協力できることはないか。自治会を含む館区内で活動している団体へ早期に案内状を送って支援を受けることで、全体として公民館50周年おめでとうという気運も高まるのではないか。

● 自治会の皆さまには、日頃から公民館事業にご理解、ご協力をいただき感謝している。50周年事業でもいろいろな形でご協力いただけることがあればお願いしたい。また、団体で活動されている方にお知らせすることは大切だと思っている。ご案内を差し上げてお出でいただけるとたいへん嬉しい。

○ いろいろなアイデアがありとてもバランスがいいと思う。

広報部としては、50周年記念号には、イベントの報告、50年の歩みもあるが、これからの公民館の展望を示すため、まだ足を運んでいない人たちがどんな公民館を望んでいるのか、など住民の声を広くアンケートで集めて発表できたらいいと思う。

● これからの公民館をどうしていくかというのは、公民館振興計画に繋がる話で、この先10年間を考える際にアンケートをとる、あるいはご意見を募集するか、色々な方法がある。次期振興計画を策定する際、取り組んでいかなければと考えている。

今回の記念号では主に50周年を振り返り、これから先の公民館のことについては、どのような形で館報に掲載するのが良いか考えたい。

○ ちょうどいいタイミングなので、振興計画の見直しの中でアンケートは取った方がいいが、どういう形でやるかは事務局にお任せして、その一部を館報に載せるというのが良いかと思われる。

議題（2）については、事務局案のとおりで了承された。

3 その他

(1) その他質疑

○ 公民館の利用登録団体数の近年の変移について伺いたい。

● 昨年度末から18団体増加して現在346団体。サークル活動も少しずつ活発化してきている。

次年度の運営協議会の日程をお知らせして、閉会した。

東林公民館運営協議会委員名簿

R6. 3. 9

No.	氏名	所属等	出欠席
1	飯田生馬	東林公民館長	出席
2	田村久司	東林地区自治会連合会	出席
3	吉村建志	東林地区自治会連合会	出席
4	根岸秀生	東林地区自治会連合会	出席
5	藍葉洋子	東林地区社会福祉協議会	出席
6	横田福子	東林地区民生委員児童委員協議会	出席
7	遠藤裕	東林地区老人クラブ連合会	出席
8	松井昭治	東林公民館体育部	出席
9	阿部智恵子	東林公民館体育部	出席
10	大野幸子	東林公民館青少年部	出席
11	吉岡美保	東林公民館青少年部	出席
12	野浦正幸	東林公民館文化部	出席
13	岡本景子	東林公民館文化部	出席
14	柴田和子	東林公民館広報部	出席
15	山本政子	東林公民館広報部	出席
16	田巻直人	東林地区小・中学校長 (上鶴間小学校長)	欠席
17	鈴木志保	P T A代表 (東林中学校)	欠席
18	上田奈美	東林地区交通安全母の会	出席
19	高木博見	東林地区健康づくり普及員協議会	出席
20	高橋光一	東林男性ボランティアの会	出席
21	村上克枝	公募	欠席
22	角田久枝	公募	出席
23	田川恵子	公募	欠席
24	渡邊亮	学識経験者 (前公民館長)	出席